

議会 報告

豊明市議会

2020

Contents

目次	総務委員会	P.1
	健康福祉委員会	P.5
	建設文教委員会	P.9

総務委員会の報告

1. 災害対策関連 8月緊急議会

新型コロナウイルスの影響に伴う防災対策予算

令和2年度豊明市一般会計補正予算(第11号)一全会一致で可決

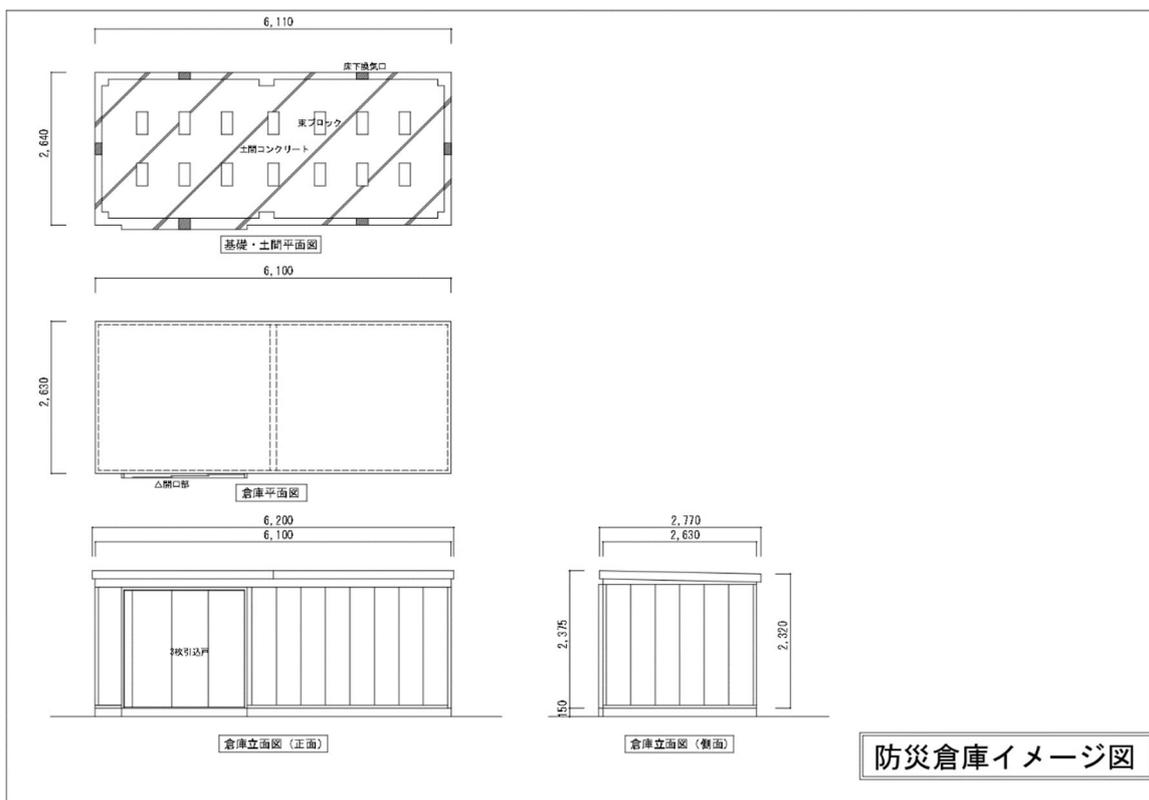
※この議案の可決により災害発生時における、現在のコロナ禍の状況での避難所の運営において、3密を避け、少しでも多くの避難者に安全な環境を提供する事が出来ます。

公共施設管理事業費 1,778万3千円

避難所に備蓄倉庫を設置する費用

中央小、沓掛小、大宮小、三崎小、館小の5校が対象（それ以外の学校には校舎内に備蓄するスペースがあります。）

令和3年3月中旬完成予定



災害対策事業の消耗品費 837万2千円

避難所用の消毒液、マスク、段ボール製パーテーション及びベッドの購入費

納入の予定-令和3年3月中旬頃に備蓄倉庫完成の後納入予定

校舎内に備蓄する、中学校3校、豊明小、栄小には、既に納入済み



段ボール製パーテーション・ベッド写真
(納入元 王子コンテナ株式会社と市は協定を結んでいる)

●委員会での主な質疑応答

Q: 備蓄倉庫の大きさはどれほどか？

A: 16㎡で、新しく購入する備蓄品が収まる大きさです。

Q: 倉庫1棟当たりの予算額はいくらか？

A: 1棟当たり工事費を含め約240万円です。

Q: 工期はいつごろ完成予定か？

A: 3月中旬完成予定です。

2. 財産の買入れについて 9月議会

消防団用の救助資機材搭載型積載車の購入(議案第81号)-賛成多数
により可決

事業費 4,158 万円

今回買い替える救助資機材搭載型積載車は、

- ① 普通運転免許でも運転が可能
- ② 消火の為の持ち運びの出来る可搬ポンプとエンジンカッターや油圧カッター等の救助資機材を搭載している
- ③ 狭隘道路にも侵入が可能

豊明市内7分団のうち第1、第2、第3分団が対象、残りの4個分団については、次年度以降に納入していく予定



救助資機材搭載型積載車(同車種)写真

●委員会での主な質疑応答

Q: 今までのポンプ車と比べて、放水能力はどれほどか？

A: 放水能力に関しては、フルスロットルで水を送った場合は、連続して50分間放水能力があるので、消火活動には、問題ありません。

Q: 現在使用しているポンプ車は、どういう取り扱いになるのか？

A: 日本消防協会を通して、海外に寄附されます。

Q: 平成29年3月の普通運転免許の改正で、現在の車が運転出来なくなる団員は何人いるか？

A: 1分団に2人、5分団に3人、6分団に5人の合計で10人です。

●委員会での主な討論

・市内には、狭隘地区がまだ多く残っており、火災時の消火活動の厳しい場所が解消でき、安心、安全につながっていくので、賛成

・現在の車両の耐用年数が残っている、残りの分団についても、5分団に3人、6分団に5人が運転をする事が出来なくなることは、今後支障が出る恐れがあると考え、反対

●採決の結果-賛成多数により可決

総務委員会の委員

委員長 近藤郁子

委員 近藤千鶴

副委員長 服部龍一

委員 宮本英彦

委員 毛受明宏

委員 中村めぐみ

健康福祉委員会の報告

委員長 郷右近修 副委員長 いとうひろし 一色美智子 近藤ひろひで
清水義昭 林ゆきひろ 三浦桂司

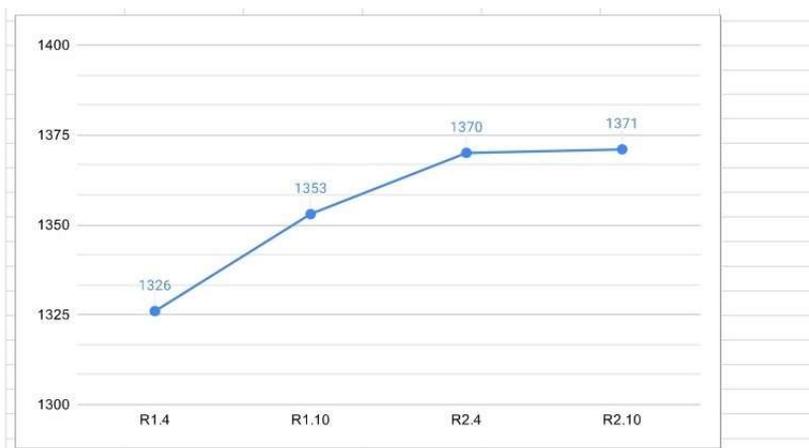
1 保育園の待機児童について

報告の趣旨

待機児童は「保育施設に入所申請をしており、入所の条件を満たしているにもかかわらず入所ができない状態にある子ども」のこと。本市では既に通園している未満児の保護者が育児休暇を取得した場合は退園するしくみになっているが、それでも年度途中で新たな待機児童が生まれているので、直近の状況と課題についてまとめた。

保育園の増減

令和2年度4月より東部保育園が閉園し受け入れ数が約40名減ったが、同地域に大型保育所施設の民間保育園が開園し約80名を受け入れている。また、令和2年10月に前後地域に小規模保育施設が開園した。これにより待機児童が緩和された。共働きの増加により入園申し込みが年々増えているので、さらなる受け入れが必要と思われる。



グラフ1. 保育園の定員の推移

グラフ1は実際に各園で受け入れている定員の合計を示している。上記の通り新規開園で増加している。ただ、本来の定員の合計は1500名以上であり、待機児童を解消するには保育園設置以外に保育士の確保が課題となっている。職員の体制を強化し、設置された地域の保育ニーズを満たす必要がある。

まとめ

民間の保育園、小規模園の誘致により定員は増加しているが、その年に何人子どもを受け入れられるかは保育士が確保できているかによって変動する。東京など都市部の自治体では給与に独自の補助を上乗せするなど、保育士確保の競争が起きている。本市でも保育士確保の積極的な政策を求めてゆきたい。

2 新型コロナウイルスに関する事業について

報告の趣旨

4月以降に開かれた定例会議会、臨時議会で新型コロナウイルスに関する多数の事業を議論し議決してきた。10月緊急議会までに本委員会で扱った内容と今後の課題をまとめた。

5月緊急議会

児童福祉事務事業

児童手当を受給している中で令和2年3月もしくは4月に受給していた方が対象。1万円を上乗せして給付するが一人5000円の児童手当を受けている方は対象にならない(所得制限有り)。

委員会の討論

○支給対象に条件がつくこと 臨時交付金という趣旨から迅速な周知など対応を求めたい。

全会一致で可決

令和2年度子育て世帯への臨時特別給付金

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当(本則給付)を受給する世帯に対して、臨時特別の給付金(一時金)を支給します。

対象者
令和2年4月分(3月分を含む)の児童手当(本則給付)の受給者の方に支給します。
※対象児童は、令和2年3月31日までに生まれた児童で、令和2年3月まで中学生だった児童(新高校1年生)も含みます。

支給額
対象児童1人につき、**1万円**
令和2年3月31日時点での居住市町村から支給されます。
※新高校1年生については、令和2年2月29日時点での居住市町村から支給されます。
※令和2年4月1日以降転居された方は、転出元の市町村にお問い合わせください。

申請手続
原則、申請は不要です。
対象の方には、令和2年3月31日時点での居住市町村からお知らせいたします。
※公務員については、所属庁が支給対象者であると証明した上で、本人が居住市町村に申請してください。

1 お問合せ先
・令和2年3月31日時点(新高校1年生については令和2年2月29日時点)の居住市町村の「子育て世帯への臨時特別給付金」窓口

図1. 臨時給付金に関する国の資料

5月開会議会

後期高齢者医療制度(傷病手当)

国民健康保険制度(傷病手当)

新型コロナウイルスに感染したときの傷病手当金。
国保は特別会計補正予算で100万円が計上された。

生活保護事業

住宅確保給付金528万円。
給与を得る機会が本人の都合などによらず、減少した方に家賃を給付する。求職活動が条件で、すでに生活保護を受給している方は対象外。

保健衛生事業

医療従事者ありがとう応援金1000万円。
ふるさと納税制度を活用し、新型コロナウイルスの感染リスクが高い医療従事者に届ける。

委員会の討論

○応援金がどのように使われたかを示して、市内の方から寄付が集まるようにしてほしい。

全会一致で可決

7月緊急議会

児童福祉事務事業

ひとり親世帯臨時特別給付金6021万円。

ひとり親世帯臨時特別給付金2775万円(市単独分)。

委員会の討論

○対象になるか迷っている方にもれなく告知を。

○市単独分の上乗せで手厚い支援になると考える。

生活保護事業

通訳者の加配124万円。

生活困窮者自立支援事務

89万円(職員の増員)。

母子保健活動事業

乳児及び妊婦健診146万円

(個別健診の費用を増額)。



写真1. 職員を増員した社会福祉課の窓口

予防接種事業

インフルエンザワクチンの個人負担分を助成。

委員会の討論

○ワクチンは高齢者とそれ以外の方で接種できる医者の条件をあわせてほしい。

○コロナウイルスとの同時流行を防ぐ為に必要と考える。

全会一致で可決

9月定例会議会

老人福祉センター運営事業

窓口のついたてと内部の換気

窓設置91万円。



写真2. 老人福祉センターの換気窓

【令和2年度 建設文教委員会の活動報告】

～ テーマ：GIGA スクール構想について ～

< も く じ >

1. 調査テーマ「GIGA スクール構想」を取り上げた理由
2. 委員会審査の主な内容(6月・9月定例会議会)
3. 可決後のGIGA スクール構想実現に向けたスケジュール概要の調査(11月時点)
4. 【ICT 活用授業の市内視察】 ①沓掛小学校 令和2年10月14日(水)
②星城中学校 令和2年11月16日(月)
5. まとめ



(写真左から) 鵜飼貞雄 近藤善人 青木亮副委員長 ふじえ真理子委員長
月岡修一 堀内ちほ ごとう学

1. 調査テーマ「GIGA スクール構想」を取り上げた理由

ICT(情報通信技術)の活用が前提となる Society5.0時代を迎えて、社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げる場所としての“学校”に、国は小中学生1人に1台タブレット端末を整備し、個別最適化を図る GIGA スクール構想を推進している。コロナ禍において、本市でも急ピッチで準備が進められており、関連する補正予算が次々と出てきている。

6月から10月緊急議会までにおける委員会での審査内容と、可決後のスケジュール等状況調査、また市内2つの学校訪問を通して今後、タブレット端末の導入が進められている中での課題等について、委員会としてまとめたものを報告する。

2. 委員会で審査した主な内容(6月・9月定例会月議会)

<補正予算関係>

★GIGA スクールサポーター業務委託料(1名分) 308万円 (2分の1は国費)

→業務内容: ICT 環境整備、使用マニュアル等ルール作成、使用方法を学校に周知等

★GIGA スクールサポーター業務委託料 416万7千円(2分の1は国費)

→ 7.5時間/日 24日/月 各学校へ月2回ほど出向いて技術支援や研修の実施

討論: GIGA スクールサポーターは今後国が示す GIGA スクール構想を進めるために重要な役割を担う。慎重に委託先を選考していただきたい。ICT の環境整備はまだまだ遅れている。早めにやっていただくことを要望する。

★児童生徒用タブレット購入費→ 小学校: 1億5,930万円 中学校: 8,280万円

★就学援助対象者(経済的に厳しい状態にある家庭)に家庭用モバイルルーター貸出 約650万円

→ オンライン学習環境の整備に中学校171台分 小学校 265台分

→ 全児童生徒に占める割合は 約8%

★電算関係委託料 1億5,121万1千円(タブレットの設定等委託及び保守業務)

→内訳:初期設定等…5千万円 セキュリティ関係…4千万円 授業支援ソフト…6千万円

討論: 電算関係委託料はほとんどが人件費だと思われる。タブレット1台あたりにかかる時間などをきちんとチェックをし、厳格な予算執行を求める。

<契約案件>

★GIGA スクール構想学習者用端末購入 2億4,210万円(約3分の2は国費)

→単価@ 4.5万円×5,380台 買入れ先: 株式会社フューチャーイン

→クロームブックを選択した理由:

- ① コストパフォーマンスが優れている
- ② レスポンスが群を抜いて良い
- ③ OS の自動更新
- ④ ゴムラバーで落下時に強い
- ⑤ 教育向けサービスの無償提供があるなど、総合的に判断した

→保管は電源キャビネットに固定(学校のみで使用する)

討論: 県による共同調達コストを抑えられる良い面もあるが、業者と交渉して少しでも早く手に入るようであれば、早く使い始めてその経験を各学校で活かす努力をすべき。

家庭による教育の格差が出ないように配慮を求める。

3. 可決後の GIGA スクール構想実現に向けたスケジュール概要の調査

令和2年11月時点

内容	令和2年			令和3年			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
1. 児童・生徒用タブレット導入							
①設定内容の検討及び設定	■	■	■				
②タブレット納品				■	■		
2. 授業支援ソフトの導入							
①支援ソフトの選定及び契約	■	■	■				
②支援ソフトの設定				■	■	■	
(授業支援ソフト以外の教材ソフトの導入についても選定・検討 ※検討の進捗により、導入時期が異なります)							
3. 通信機器の導入							
①検討及び契約	■	■	■	■	■		
②設定及び検証					■	■	
4. 教員向け研修							
①検討・資料作成			■	■	■	■	
②研修					■	■	■
5. 運用							■

4. 【ICT 活用授業の市内視察】

<沓掛小学校> 市内全学校には各40台ずつのタブレット端末がすでにある。現時点では実際にどのように活用されているのか、その一端を見学した。

日にち: 令和2年10月14日(水) 4年生のクラス(28名)

【授業の流れ】:算数(L字型図形の面積の求め方の工夫)

◎L字型図形の面積を求める方法をグループ内で話しあう

◎挙手した児童が考えを発表。先生のタブレット端末で児童の回答の写真を撮り、モニターに表示。その児童が考えた面積の求め方を全員に説明。

◎色分けなど長方形や正方形の面積を使ったいろいろな求め方を、モニターを使って先生が解説、全員で考える(写真)。

【主な感想】

◆この日の授業でのタブレット使用は1台(先生のみ) ◆先生による事前のプリント作成や配布・回収の手間が減る ◆「協同の学び」という観点では子ども同士の話し合い場面が少ない印象をもった。今後、タブレット使用との両立も大きな課題 ◆子どもたちに興味を持たせる先生の技量がますます問われてくる ◆1人1台整備となれば挙手しない子の回答(理解度)や板書が苦手な子など、その子その子に合った学び方ができると期待 ◆教室には28名の児童がいたが、これ以上多いと密になると感じた ◆補助教員がいたがそれを担う人材も必要だと思う



<学校法人名古屋石田学園 星城中学校> 日にち: 令和2年11月16日(月) 4限目

【見学した授業】1年生の理科、2年生の英語と英会話、3年生の音楽

【感想など】

◆タブレット導入による最大の効果は①教師と生徒の相互間でのやり取りが迅速^{じんそく}に行えること
②全生徒の意見や考えを全体で共有でき、従来の一方通行の授業から大きく変化できること。よって教科書の電子化のみを目的としたタブレット導入では無意味◆ICT 活用には限りがなく、先生のやる気の有無によるところが大きい◆星城中の特色が色濃く出ており、私立と公立との違いを感じた。現場の「教諭」が見学に行き学ぶべき

◆理科の授業で生徒個々の考えがホワイトボード上に表示されていた。誰が回答し、誰が回答できないかが一瞬で表示されることは、教師側からすれば都合が良いが、生徒側からはどうなのか少し気になった◆コロナ禍による休校時には、生活リズムを整えるため朝の会をオンラインで行った◆タブレットは自己所有で自己管理を徹底◆板書時間や事前準備は以前より軽減



されているが、その分深みのある授業研究することを「負担」ととらえるのかどうかは教諭次第◆いろいろなソフトの利用と、教師が一瞬にして全生徒の把握が可能なことなど、授業の可能性が大きく広がることがよく理解できた◆授業を深掘りできるようになったことで、教師の負担軽減には必ずしもつながらないことや、オンライン授業の難しさも参考となった◆公立は私学と違い、実に多様な生徒がいることからタブレット導入による授業の進み具合が気になる

←音楽の授業。役割分担してパート毎にサンバのリズム曲づくりに挑戦

5. まとめ

<学校訪問から見てきた課題>

ICT機器を活用した授業はそれぞれの教員にゆだねられているため、教員のICTスキルアップ、機器の操作研修とICT支援員のサポートを継続実施し、特にICTを活用した授業を推進するための教育リーダーを育成することが必要。

<最後に>

- 子どもたちの家庭環境を含め多様性に富む各学校の連携を密にしていくため、ICT支援員とも十分協議をして進めていくことが重要。
- 使い方次第では、これからの少人数学級や習熟度別指導の観点から、きめ細かな指導が期待できる。本市が取り組んでいる「協同の学び」の深化にもつなげていってほしい。
- あくまでタブレットは授業を進める上で補助的な役割を果たす道具であり、子どもたちの「学びたい」というモチベーションが一番重要。

令和2年度 豊明市議会 議会報告会

豊明市議会は、平成25年度から市議会の活動を市民の皆様にお知らせする『議会報告会』を開催してきましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、開催の可否について協議を重ねた結果、本報告書を作成することといたしました。

今年度の市議会は、当局と協議し、緊急議会を4月・7月・8月・10月に開催し、定例月議会と併せ、皆様の生活に関わる様々な議案を迅速に審議してまいりました。

暫くの間、ウイルス感染に関わる様々な影響が続くものと思われませんが、新しい生活様式の中で、正しく恐れ、安心した生活を継続し、さらに活力あるまちづくりに、市議会として努めてまいります。

令和2年12月

豊明市議会 議長 毛受明宏

主管：豊明市議会正副委員長会

電話：0562-92-1121

FAX：0562-95-0415

Mail：gikai@city.toyoake.lg.jp